

中学2年生



岩越 真由

「三等、岩越真由さん。」と呼ばれた時、私には悔しさがこみ上げてきました。なぜなら、満点ではなかったということが分かったからです。伊藤先生には小さい頃から「目標は高く持ちましょう」と言われてきました。だから、どんな競技会に出る時も満点が取れるように練習していました。確かに、三等が取れたことは嬉しいです。しかし、今回の大会は満点を取ることができる大会でした。とても悔しかったです。でもまだ機会は残っています。来年またこの大会に参加できるかは分かりませんが日々の努力を大切にして頑張りたいです。